

木のスプーン



材料

- 桧材 600×40×15mm …1本
【カットサイズ】 140×40×15mm …1本
- 空研ぎペーパー #60
- 空研ぎペーパー #120
- 空研ぎペーパー #240
- 空研ぎペーパー #400
- スポンジ研磨材 NO-5081 (#120相当)
- 未晒し蜜蝋ワックス
- 横手小刀 90mm
- 彫刻刀セット T-4
- 卓上糸鋸盤 FCW40SA
※鉛筆・革手袋

作り方

step

墨付けと切り出し

01



サイズにカットした桧材に、スプーンの形で墨付けをする。墨付けができれば卓上糸鋸盤を使い、書いた線に沿って切り出しをする。

<POINT> 墨付けは自分が使いやすい市販のスプーンを型にすると、きれいな線が引ける。

step

成型・削り出し

02



切り出しができれば、#60のサンドペーパーを使って、上から見た時のスプーンの輪郭を整える。次に側面の輪郭を書き、小刀を使って削り出していく。刃物を使うときは、材料を持つ手に革手袋をはめると安全。

ナチュラル素材がやさしい

木のスプーン

step

スプーンの形に整える

03



スプーンの表面に、くぼみの輪郭を書き、彫刻刀（丸刀）を使ってスプーンの形に削り出していく。大まかな形ができたなら、全体のバランスを見ながら少しずつ削っていく。



<POINT>

木の目には順目（ならいめ）と逆目（さかめ）があり、逆目で木を削るとめくれあがって削りすぎてしまう場合があります。

めくりあがりそうになったら順目から削るときれいに削れます。

また、削るときは台で固定すると削りやすくなります。

step

仕上げ・塗装

04



形ができたなら、サンドペーパーを#120→#240→#400の順に使って磨いていく。

スプーンのくぼみの部分は、スポンジ研磨材を使うと磨きやすい。

磨き終わったら、スポンジで蜜蝋ワックスを塗ったら完成！